

EATON / ZERO88

Split 2.8 RDM

2入力 DMX/RDM スプリッター



- 2入力 8スプリット DMX/RDM アウト
- 8系統の出力を入力 A/B より個別にルーティングが可能な切り替えボタンを8個搭載
- 2系統の入力にスルーアウトを搭載
- 各出力に対して最大32灯体まで接続可能
- RDMに対応
- DMX入力 1KV光学絶縁
- +15kV ESD DMX ドライバー保護



製品の特徴

この度はEATON製演出照明用周辺機器「Split 2.8 RDM」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

Split2.8 RDM は2ユニバース入力8出力のRDM対応のDMXスプリッターです。A/B 2系統のDMX入力に対して8系統の出力を自由にルーティングする事が可能ですので、メインコンソールのバックアップからホールでの持ち込み卓に対して柔軟に対応致します。別売のEther N.8 RDM と併用することで更に柔軟なシステムを構築する事が可能となります。各入力にはスルー端子も設けております。

RDM：Remote Device Management は標準的なDMXケーブルを用いて双方向通信を可能にするPLASA規定した標準プロトコルです。この機能を用いる事でRDM対応のDMXコントローラーからRDM準拠の灯体に対して、灯体のスタートアドレスや各センサーのフィードバック、ファームウェアのアップロード等が可能となります



スペック

電源：AC 90-250V 50/60Hz

消費電力：250 W IEC コネクター C13 オス

FUSE：3.15 A スローブロー

適応温度：0度～40度

プロトコル：DMX512(1990), DMX512-A

RDM V1.0 (E1.20 - 2006 PLASA 標準) 対応

端子： 入力 5ピンオス XLR x2 系統

スルー 5ピンメス XLR x2 系統

アウトプット 5ピンメス XLR x8 系統

寸法：W19インチ H1U D257mm

重量：2.8kg

塗装：黒色

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。
この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることが出来る場所に保管してください。

警告 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル

- 電源は必ず交流 100V を使用する。**
 発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。

- 異なる電圧機器を混在しない。**
 電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。

- 付属の電源ケーブルは、本機専用です。**
 付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

- 電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。**
 ケーブルの上に重いものを載せない。電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

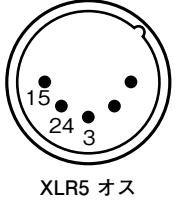
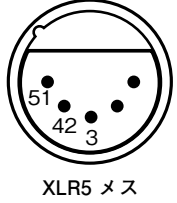
設置

- この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。**
 感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

- この機器の冷却口をふさがないように設置する**
 ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

▶ DMX512 ピン配列

XLR pin	RJ45pin	convention	機能	RJ45 色
1	7	黒	グラウンド	白 / 茶色
1	8	黒	グラウンド	茶色
2	2	青	データ -	オレンジ色
3	1	赤	データ +	白 / オレンジ
4	6	n/c	Aux Data-	緑
5	3	n/c	Aux Data+	白 / 緑



水に注意

- この機器の上に、液体のはいたものを置かない。**また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。**
 感電のおそれがあります。

レーザー

- レーザーを使用する場合はレーザー光を直接見ない。**
 失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら

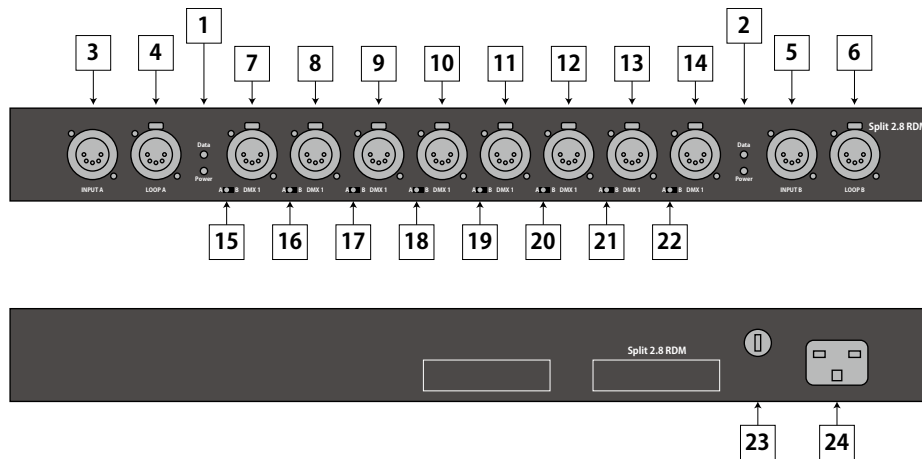
- 電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。**
 感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

- この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。**
 感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

▶ アーシング

回路	機能	
シャーシ	アースグラウンドに接地してください	
DMX512 入力 (ループスルー含む)	タイプ	アイソレート
	pin1	内部のアイソレートされた回路に接続してください。アースグラウンドには接続しないでください
	シェル	コネクターシェルはシャーシに接続されています
DMX512 出力	タイプ	グラウンド
	pin1	アースグラウンドに接続してください
	シェル	コネクターシェルはシャーシに接続されています
グラウンド	アースグラウンドに接続してください	

各部の名称 / 接続端子



Ref	タイプ	機能
1	LED	データ / RDM / パワー / 入力 A
2	LED	データ / RDM / パワー / 入力 B
3	データコネクション	DMX / RDM 入力 A
4	データコネクション	入力 A ループスルー
5	データコネクション	DMX / RDM 入力 B
6	データコネクション	入力 B ループスルー
7	データコネクション	DMX 出力 1
8	データコネクション	DMX 出力 2
9	データコネクション	DMX 出力 3
10	データコネクション	DMX 出力 4
11	データコネクション	DMX 出力 5
12	データコネクション	DMX 出力 6
13	データコネクション	DMX 出力 7
14	データコネクション	DMX 出力

Ref	タイプ	機能
15	スイッチ	出力 1 A/B 選択
16	スイッチ	出力 2 A/B 選択
17	スイッチ	出力 3 A/B 選択
18	スイッチ	出力 4 A/B 選択
19	スイッチ	出力 5 A/B 選択
20	スイッチ	出力 6 A/B 選択
21	スイッチ	出力 7 A/B 選択
22	スイッチ	出力 8 A/B 選択
23	FUSE	主入力 FUSE
24	電源接続	主電源入力

モードオペレーション

split2.8 RDM は、出力の点で最大 8 上の 2 つの DMX / RDM ソースを再送信します。各出力は、接続された入力定義する入力選択スイッチを有しています。すべての接続は、5 ピン XLR を使用しています。

電源サプライ

内蔵電源はユニバーサル入力を備えております。電源コネクタは 3 ピン IEC C13 です。フューズの交換は 3.15A スローブローフューズを交換してください。

DMX 出力

入力のそれぞれは、光学出力および電源アースからアイソレートされます。この分離は、潜在的に危険な高電圧事故からの保護を提供しています。入力、電気出力のいずれかに接続されていないとしても、潜在的なアース / 接地差の問題を解消することができます。

フロントパネル LED

各入力はステータスを表示する LED インジケータを備えています。

Data

LED 緑 DMX512 信号が入力 ~ 出力へ正常に流れています

LED 赤 出力 - コントローラーへ RDM 信号を受けています

Power

LED 赤 正常です

LED 点滅 RDM デバイスから不要な信号を受けています

DMX 入力

両方の入力の Split 2.8 RDM は、メスの XLR コネクタを介してループとともにオス XLR コネクタを使用しています。

各入力は、それぞれ光学出力および電源アースからアイソレートされます。この分離により、危険な高電圧事故からの保護を潜在的に提供しています。入力、電気出力のいずれかに接続されていないとしても、潜在的なアース / 接地差の問題を解消することができます。

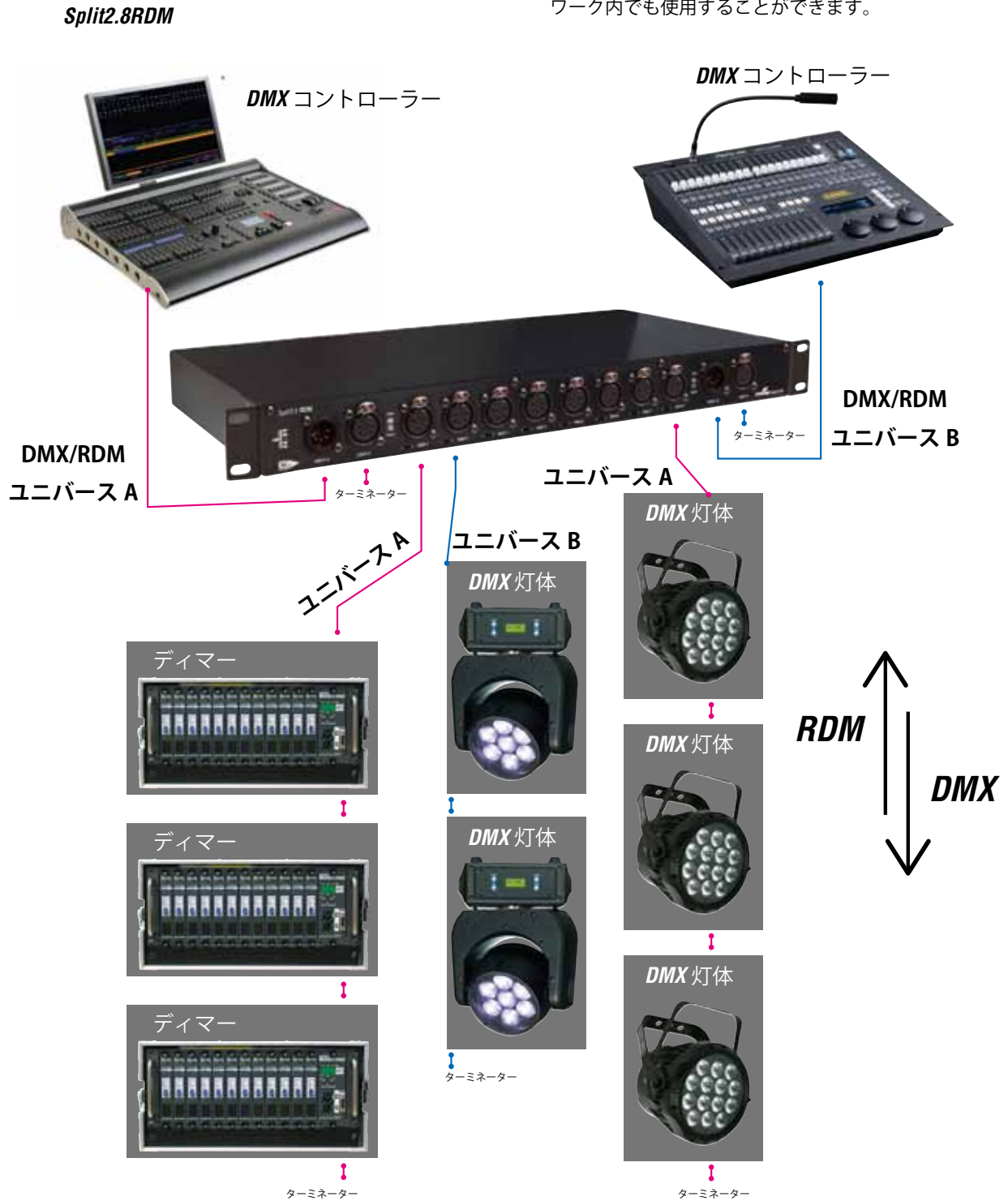
▶ 接続例

本機は2つのDMX/RDM スプリッターを持っています。出力はスイッチにより入力ポート A/B を選択することができます。電気的接続は通常のDMX スプリッターと同じです。

▶ RDM (Remote Device Management)

RDM は、標準的なDMX ケーブルを介して双方向通信を可能にする技術標準プログラムにより PLASA 標準プロトコルです。DMX/ RDM 機器の設定へのアクセスを持っており、リモートでこの構成を変更するコントロールを可能にします。最たる使用例としては遠隔機器の先頭アドレスを設定することができることです。

Split 2.8 RDM は完全に RDM プロトコル (E1.20-2006) をサポートしていますが、また何の RDM が存在しないネットワーク内でも使用することができます。



この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24